

ごあいさつ



本年9月、紀伊半島に上陸した台風12号により、被害を受けられた皆さまには謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

さてこのたび、皆さまに平成23年9月期の業績や当行の取組みなどをお伝えするため、「ミニディスクロージャー誌／第124期 営業の中間ご報告」を作成いたしました。ご一読いただき参考にしていただければ幸いに存じます。

わが国経済の状況は、東日本大震災の影響により寸断されたサプライチェーンの立て直しによる生産活動の回復など持ち直しの動きが続いていますが、欧米を中心とした海外景気の減速や円高の継続、さらには電力供給の制約が懸念されており先行きは不透明な状況となっています。

奈良県を中心とする地元経済につきましては、奈良県南部地域において台風12号の影響がみられるものの、個人消費や雇用は持ち直しており全体として緩やかな回復基調で推移しています。

こうしたなか当行は本年4月にスタートさせた中期経営計画「ベスト・バリューNANTO」(平成23年4月～26年3月)に基づき、ソリューション営業を実践するなどコンサルティング機能を発揮し地域密着型金融を推進することで従来にも増してお客さま満足と企業価値の向上に努めています。

役職員一同この計画を着実に遂行し、「地域とともに成長する銀行」をめざして精一杯努力する所存でございますので、今後ともより一層のお引き立てご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

取締役頭取 **植野康夫**